

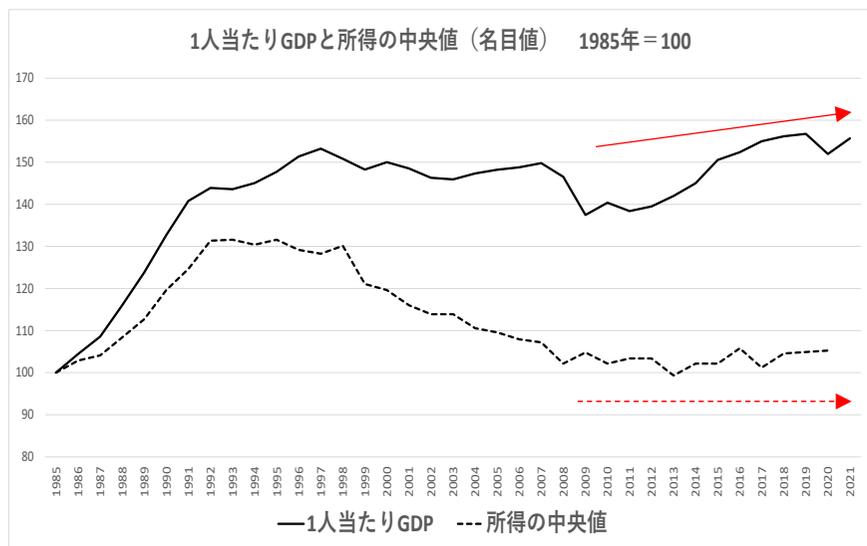
生産性、投資、資源配分

2023年 1月16日

滝澤 美帆 (学習院大学)

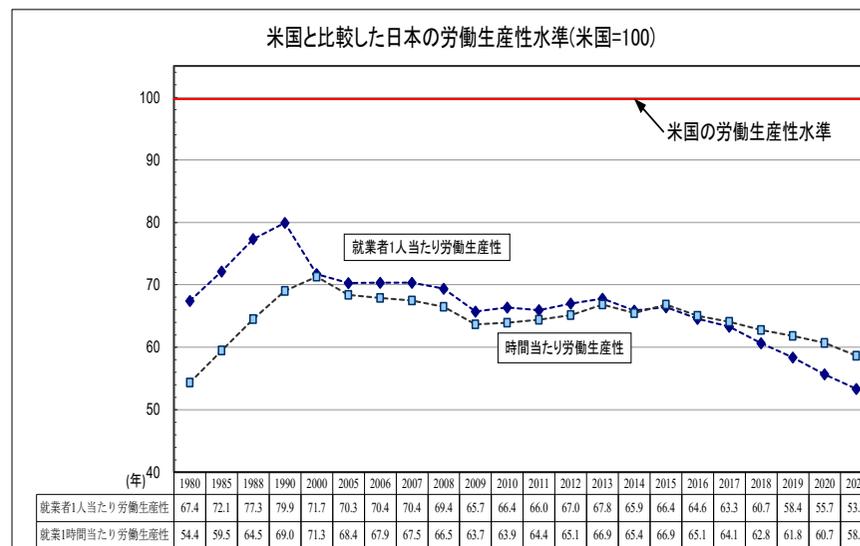
所得格差、生産性

所得格差はやや拡大



(出典) 宮川・滝澤(2023)

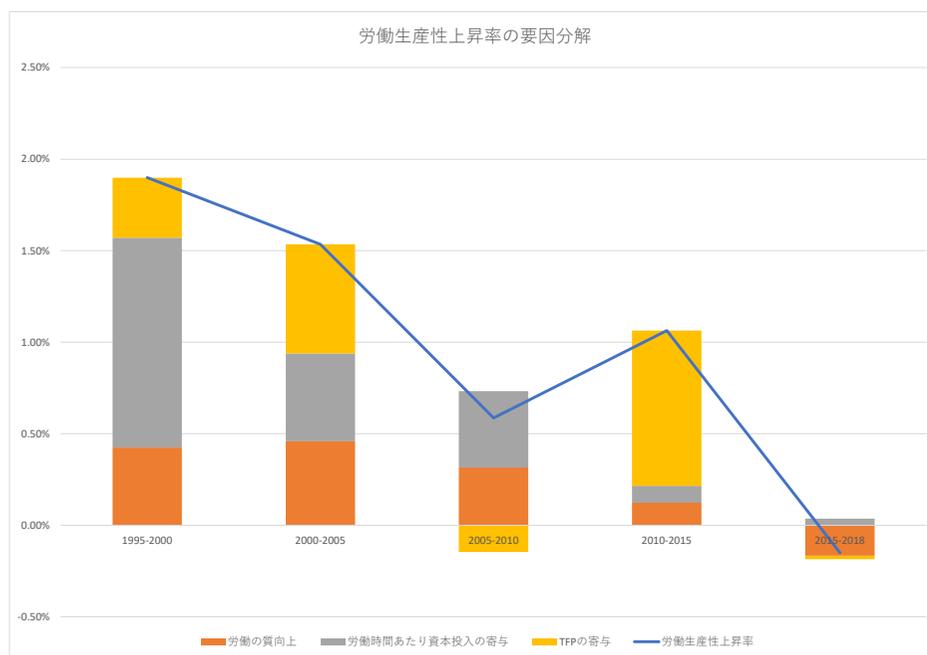
日米の生産性格差は拡大



(出典) 公益財団法人 日本生産性本部(2022)

有形・無形資産投資

有形資産投資は停滞



(出典) JIP2021データベース

無形資産の中でも人への投資は停滞

	日本		アメリカ		イギリス	
	1997-2007	2008-2018	1997-2007	2008-2018	1997-2007	2008-2018
ソフトウェア・データベース投資/GDP	1.7%	2.0%	1.7%	2.1%	1.8%	2.0%
R&D投資/GDP	3.1%	3.4%	2.9%	3.1%	1.5%	1.8%
人的資本投資/GDP	0.4%	0.3%	1.0%	1.0%	1.3%	1.6%
無形資産投資/GDP	9.9%	9.9%	14.0%	15.9%	13.8%	15.1%

	イタリア		ドイツ		フランス	
	1997-2007	2008-2018	1997-2007	2008-2018	1997-2007	2008-2018
ソフトウェア・データベース投資/GDP	1.5%	1.5%	0.7%	0.8%	2.5%	3.0%
R&D投資/GDP	1.2%	1.5%	2.4%	2.9%	2.3%	2.4%
人的資本投資/GDP	0.8%	0.8%	1.4%	1.4%	1.2%	1.2%
無形資産投資/GDP	8.6%	9.1%	9.1%	10.1%	13.4%	14.9%

(出典) JIP2021データベース、
EUKLEMS & INTANProd - Release 2021

生産性、投資、資源配分

- 相対的貧困率は先進国の中では高く、所得格差もやや拡大
- 賃金上昇は望ましいが、同時に生産性の改善がなければ、資本蓄積抑制の懸念。日米の生産性格差は拡大
- 有形の設備投資は停滞。無形資産投資も米国ほどは増えず（一方で、対外直接投資は増加）。有形・無形資産投資双方を増やす必要
- 日本の資源配分の効率性は悪化（生産性の高い（低い）企業のシェアは拡大（縮小）していない）、ただし足元はやや改善。この動きを妨げない政策が望まれる